

平成25年6月期(第22期) 第3四半期 決算ハイライト

平成25年4月26日
アクモス株式会社

目次	■ 第22期 第3四半期総括	2	■ 参考資料	14
	■ 連結業績ハイライト	3	▪ (info.)アクモスグループ事業	
	■ 連結 売上高・営業利益の推移	4	▪ (info.)アクモスグループ一覧	
	■ 連結貸借対照表	5	▪ 単体 売上高・営業利益の推移	
	■ 連結損益計算書	6	▪ 単体貸借対照表	
	■ 連結業績 セグメント別増減	7	▪ 単体損益計算書	
	■ セグメント情報 ITソリューション事業	8		
	■ セグメント情報 ITサービス事業	9		
	■ 第22期 経営計画の進捗について	10-12		
	■ 第22期 業績予想	13		



第22期 第3四半期 総括

売上高	1,988百万円	(前年同期比 16.8%減)
売上総利益	639百万円	(前年同期比 15.5%減)
営業利益	14百万円	(前年同期比 50.2%増)
四半期純利益	2百万円	(前年同期比 17百万円減)

景気回復の期待は高まるも、企業のIT投資抑制傾向は継続

(経済)

- ・ 昨年末からの円高是正傾向と株価回復により、景気回復の期待は高まるものの、欧州各国の債務問題や新興国経済の景気減速により、先行きは不透明

(情報技術事業)

- ・ 全体的に企業のIT投資に対する慎重な姿勢が継続
- ・ 運用サービス単価の低下傾向

ITソリューション事業は、前期比で売上12.1%減少も、営業損益37百万円改善

- ・ 前期の茨城県関連事業に係る売上の減少分と、発注金額の抑制傾向継続が影響し、売上減少
- ・ 業務管理強化、外注抑制、研究開発費減少等により、営業損益が改善
- ・ アクモスにおいてCTI等を活用した通信指令システム(SYMPROBUS Fシリーズ)の受注活動を推進
通信指令システム受注案件にて、工事進行基準による売上25百万円計上

ITサービス事業は、売上・営業利益ともに減少

- ・ エクスカルが連結対象から除外(※)された影響により、売上は前期比38.0%減少
 - ・ 売上・営業利益ともに堅調だったジイズスタッフの売上減少により、営業利益が31百万円減少
- ※エクスカルは、第2四半期より持分法適用会社とし連結除外とすることとしたため、第1四半期の業績のみ含んでおります

連結業績ハイライト

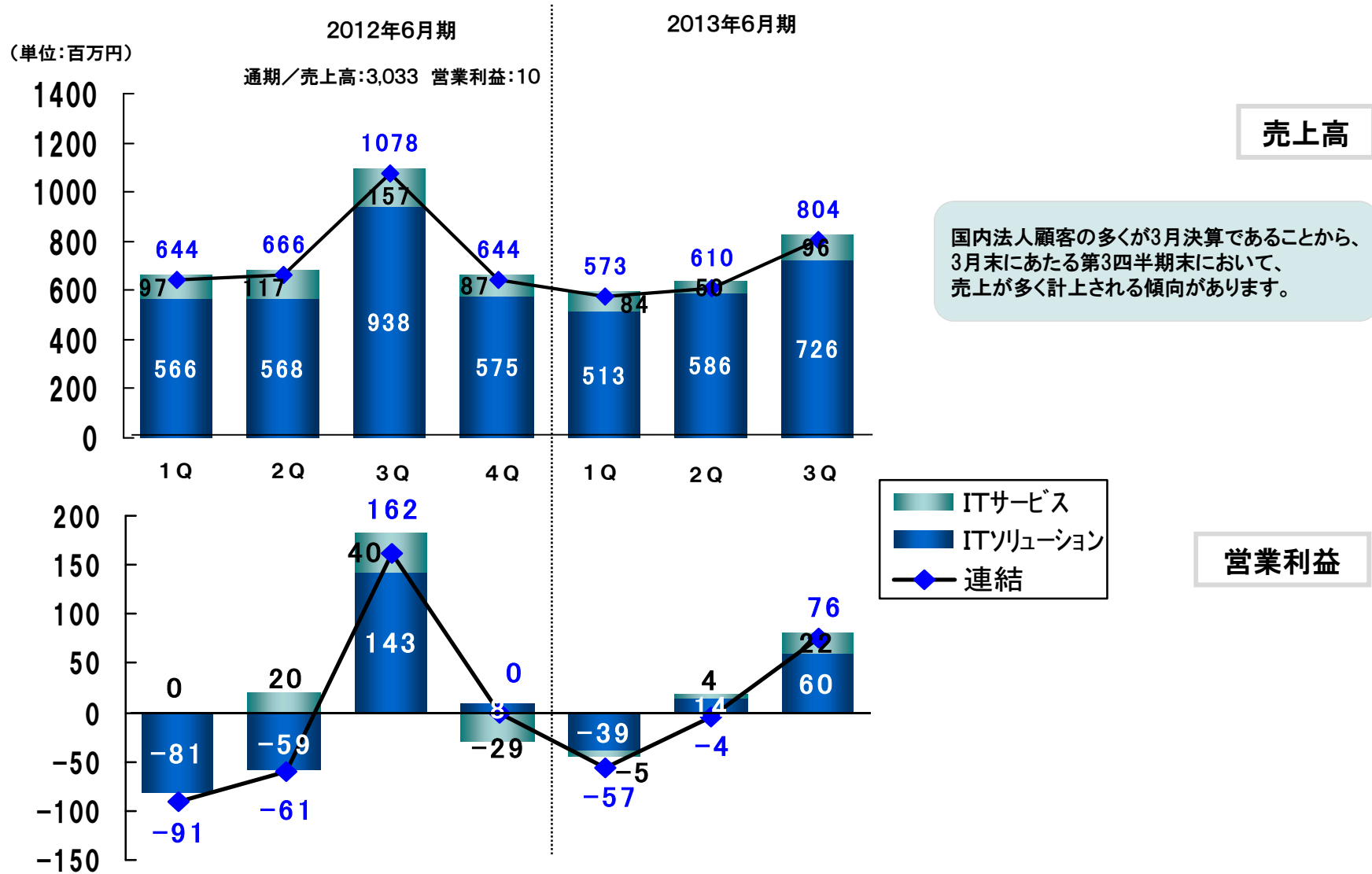
(単位:百万円)

	2012年6月期	2013年6月期	増減	
	第3四半期	第3四半期		
売上高	2,389	1,988	△401	△16.8%
ITソリューション	2,072	1,822	△249	△12.1%
ITサービス	372	231	△141	△38.0%
営業利益	9	14	5	50.2%
ITソリューション	△16	21	37	—
ITサービス	52	20	△31	△60.0%
経常利益	29	9	△19	△67.4%
当期純利益	19	2	△17	△87.3%

※当期よりのれん償却額を各セグメントに配分しており、それに合わせて前四半期の数値を修正しております。

※各セグメントの売上高には、内部売上高を含んでおります。

連結 売上高・営業利益の推移



連結貸借対照表(要約)

(単位:千円)

資産の部			負債の部		
科目	前期末	当期末	科目	前期末	当期末
現金及び預金	1,232,719	956,364	買掛金	49,398	56,500
受取手形及び売掛金	376,323	523,096	長期借入金(1年内)※1	125,000	126,250
たな卸資産	28,770	22,643	未払金	72,325	69,532
その他	63,850	27,047	未払費用	159,002	102,590
流動資産合計	1,701,664	1,529,151	その他	90,428	89,168
有形固定資産	188,872	185,007	流動負債合計	496,154	444,042
無形固定資産	257,685	211,807	長期借入金	118,750	83,750
投資その他の資産	68,957	※2 119,028	その他	18,402	12,337
固定資産合計	515,515	515,843	固定負債合計	137,152	96,087
			負債合計	633,307	※2 540,129
			純資産の部		
			株主資本合計	1,507,182	1,500,011
			評価・換算差額等合計	3,063	4,854
			少数株主持分	73,626	※2 0
			純資産合計	1,583,872	1,504,865
資産合計	2,217,180	※2 2,044,995	負債純資産合計	2,217,180	2,044,995

※1. 前期末・当期末ともに、短期借入金を80,000千円含んでおります。

※2. 連結子会社であったエクスカルを第2四半期期首より持分法適用会社としたことにより、エクスカルの第1四半期末における資産、負債及び少数株主持分が減少し、資産の部の関係会社株式が増加しております。

連結損益計算書(要約)

(単位:千円)

	2012年6月期	2013年6月期	増減	
	第3四半期	第3四半期		
売上高	2,389,313	1,988,131	△401,181	△16.8%
売上原価	1,632,610	1,348,552	△284,058	△17.4%
売上総利益	756,702	639,578	△117,123	△15.5%
販売費及び一般管理費	746,741	624,614	122,126	△16.4%
営業利益	9,960	14,964	5,003	50.2%
営業外損益	19,643	△5,321	△24,965	—
経常利益	29,604	9,642	△19,961	△67.4%
特別損益	△452	△559	△107	23.7%
税金等調整前当期純利益	29,152	9,083	△20,068	△68.9%
法人税等	11,410	12,103	693	6.1%
少数株主損失	2,187	5,548	3,361	—
当期純利益	19,929	2,528	△17,400	△87.3%

売上高
前期には茨城県関連事業の売上230百万円

売上原価
節電対策シフト影響減少、業務管理強化、外注費抑制

販売費及び一般管理費
研究開発費減少

経常利益
前期には助成金収入15百万円

連結業績 セグメント別増減

(単位:百万円)

2012年6月期3Q累計

2,389

売上高

ITソリューション

▲249

情報処理サービス

▲21

IT製品の
テストング(1Qのみ※)

▲120

全社消去

▲9

2013年6月期3Q累計

1,988(△401)

(単位:百万円)

2012年6月期3Q累計

9

営業利益

ITソリューション

+37

情報処理サービス

▲23

IT製品の
テストング(1Qのみ※)

▲7

全社消去

▲0

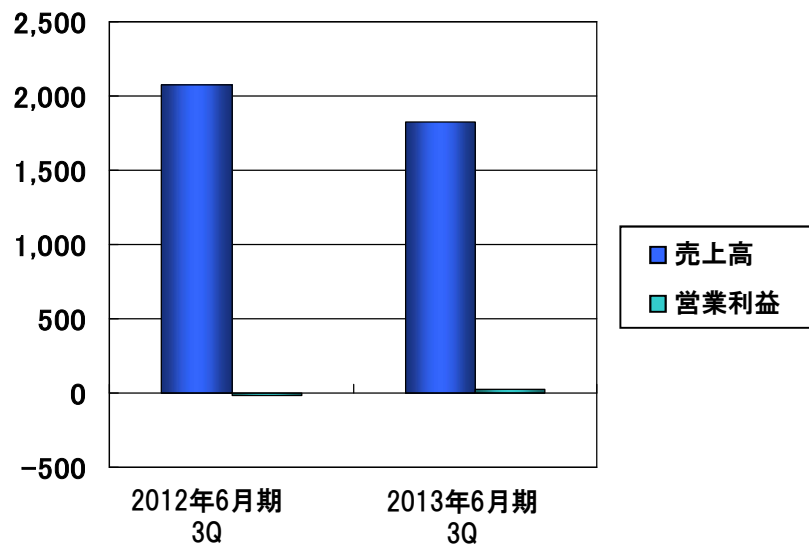
2013年6月期3Q累計

14(5)

※IT製品のテストング事業(エクスカル)は、
第2四半期より持分法適用会社とし連結除外となったため、
当第3四半期累計の中には第1四半期の数字のみ
含まれております。

セグメント情報 ITソリューション事業

(単位:百万円)



事業の概況

- 製造業の基幹システム更新、通信事業者のシステム投資等の開発案件が増加しているものの、厳しい事業環境が続く
- 運用サービス単価が低下傾向

アクモス株式会社 (製造・公共系)

ACMOSソーシングサービス株式会社 (医療・製造系)

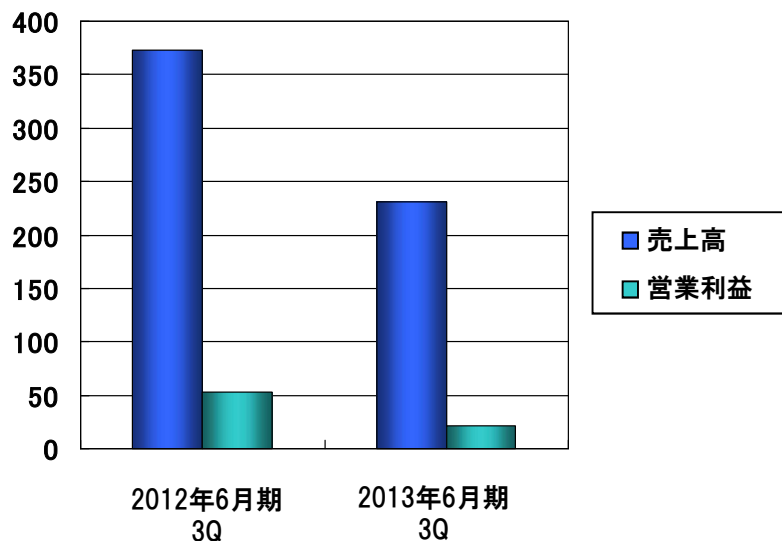
- 前期の茨城県関連事業の売上減少分230百万円の影響と、発注金額の抑制傾向継続により、売上は前期比12.1%減
- 前期に比べて節電対策シフトの影響が減少したこと、業務管理強化、外注費抑制、研究開発費減少により、営業損益は改善
- アクモスにおいて、SI製品共通ブランドである『SYMPROBUS』のFシリーズ、通信指令システムの受注活動を推進
通信指令システム受注案件にて工事進行基準売上25百万円計上

(単位:千円)

	2012年6月	2013年6月	増減	
	第3四半期	第3四半期		
売上高	2,072,646	1,822,873	△249,772	△12.1%
外部	2,016,451	1,756,990	△259,460	△12.9%
内部	56,195	65,883	9,687	17.2%
営業利益	△16,049	21,327	37,377	—

セグメント情報 ITサービス事業

(単位:百万円)



事業の概況

株式会社ジイズスタッフ(情報処理サービス)

- 新規開拓が進むも売上規模は少額。また、既存顧客からの価格引き下げ要求などにより、売上は前期比9.7%減
- 少人数体制で受注拡大への対応が困難になっていたが、課題であった従業員採用を行い、社内体制強化を図る

株式会社エクスカル (IT製品のテスト)

- 第2四半期より持分法適用会社とし連結除外となったため、第1四半期の業績のみ反映

(単位:千円)

	2012年6月期	2013年6月	増減	
	第3四半期	第3四半期		
売上高	372,862	231,140	△141,721	△38.0%
外部	372,862	231,140	△141,721	△38.0%
内部	—	—	—	—
営業利益	52,441	20,978	△31,463	△60.0%

第22期 経営計画の進捗について

テーマ 1

事業再構築～事業基盤の強化～

- ◆組織改革
 - ・顧客別組織編成
⇒2012年7月1日付で顧客別に組織再編を実施
 - ・品質保証機能強化、プロセスの可視化
⇒プロジェクト管理ツール導入完了、社内でルール化を推進

- ◆人材育成
 - ・技術研修の実施
関連するビジネススキル開発と併用し、適応力向上、人材化へ
⇒当期は第3四半期末までに8回の技術研修を実施、
延べ85名が参加

カリキュラム	回数	日数
サーバー保守・運用・管理	2回	計4日間
C#プログラミング	2回	計4日間
C++デザインパターン基礎演習	1回	2日間
ソリューション営業入門	1回	2日間
Android基礎	2回	計4日間

第22期 経営計画の進捗について

テーマ 2

新規事業創出

- ◆ソーシャルソリューション事業部を新設
- ◆システムインテグレーション関連製品共通ブランドに『SYMPROBUS』を採用、2012年12月25日より使用開始
⇒通信指令システム(SYMPROBUS Fシリーズ)の受注活動を推進



通信指令システム

第21期に標準機能開発が完了。
CTI(電話・コンピュータの統合システム)とGIS(地理情報システム)を活用したシステムに、信頼性の高い既存機器を組み合わせることにより、省スペース・ローコスト・高拡張性を実現。

消防救急無線は、2016年5月末迄にデジタル化が求められており、デジタル化にあわせたリプレイスや新規導入の需要が高まっている。

現在、全国の市町村・消防署等を訪問し、通信指令システムのデモンストレーションを実施している。

第22期 経営計画の進捗について

私たちの暮らしを支えるシステム **SYMPROBUS**

SYMPROBUS(シンプロバス)は、アクモスのシステムインテグレーション製品の共通ブランド名です。

SYM(シン)は「ともに」

PROBUS(プロバス)は「誠実」

この二つの言葉を組み合わせたブランド名には、情報通信企業として、協調を大切にする「ともに」という気持ちと、安全を重視する「誠実」な考え方に基づいて、私たちの暮らしにかかわるシステムインテグレーションに携わっていきたいという当社の思いを込めています。

SYMPROBUSシリーズは、様々な企業の優れた製品や最新のソリューションを、当社の技術やアイデアと組み合わせてシステムに統合し、私たちの暮らしの安心と安全を支えています。

- ・SYMPROBUS Fシリーズ 消防通信指令システム
- ・SYMPROBUS GISシリーズ GISパッケージソフト
- ・SYMPROBUS ハード製品 CTIアダプター



※「SYMPROBUS」は商標登録出願中です。

第22期 業績予想

連結 (単位：百万円 1株当たり情報を除く)	2013年6月期	2013年6月期
	第3四半期実績	通期予想
売上高	1,988	3,100
営業利益	14	30
経常利益	9	50
当期純利益	2	35
1株当たり当期純利益(円)	26.07	360.84

単体 (単位：百万円 1株当たり情報を除く)	2013年6月期	2013年6月期
	第3四半期実績	通期予想
売上高	1,580	2,500
営業利益	20	50
経常利益	31	80
当期純利益	27	75
1株当たり当期純利益(円)	280.44	773.24

※ 2013年6月期の予想には新規M&Aに等による影響は見込んでおりません。

※ 2013年6月期の予想数値は、2012年8月3日発表の「平成24年6月期 決算短信」に基づいております。発表日時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる場合がございます。

< 参考資料 >

(Info.) アクモスグループ事業

アクモス株式会社

ソーシャルソリューション事業部

- ・通信指令システム
- ・CTI
- ・GIS
- ・スマートデバイス

事業本部

- ・IT基盤設計・構築
 - ・SI・ソフトウェア開発
 - ・システム運用・保守
- 公共
産業・製造系企業
医療機関など

ACMOSソーシングサービス株式会社

- ・病院システム運用開発
- ・業務系、基幹系システム開発
- ・ヘルプデスク

株式会社ジイズスタッフ

- ・情報処理サービス
- ・BPOサービス



単体ITソリューション群



ITソリューショングループ企業



ITサービスグループ企業

(Info.)アクモスグループ一覧

アクモス株式会社

設立 1991年8月 資本金 6億9,325万円
売上高 2,394百万円
所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番地8 野村不動産神田小川町ビル4階
TEL:03-5217-3121 FAX:03-5217-3122
<http://www.acmos.co.jp>



お問合せ先 hp.biz@acmos.co.jp

主要取引先 株式会社日立製作所、株式会社日立情報制御ソリューションズ、富士通株式会社、株式会社常陽銀行、株式会社日立ビルシステム、日立電線株式会社、日立建機株式会社、アルパイン株式会社、KDDI株式会社、官公庁他

ACMOSソーシングサービス株式会社

設立 1981年3月 資本金 1,300万円
売上高 270百万円
所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番地8 野村不動産神田小川町ビル4階
TEL:03-5217-3332 FAX:03-5217-3334
<http://www.acmos-ss.jp>



お問合せ先 info@acmos-ss.jp

主要取引先 日本電気株式会社、NECソフト株式会社、東京医科大学病院、埼玉病院他

株式会社ジイズスタッフ

設立 1997年3月 資本金 5,000万円
売上高 273百万円
所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番地8 野村不動産神田小川町ビル3階
TEL:03-5217-3131 FAX:03-5217-3134
<http://www.gstf.jp/>

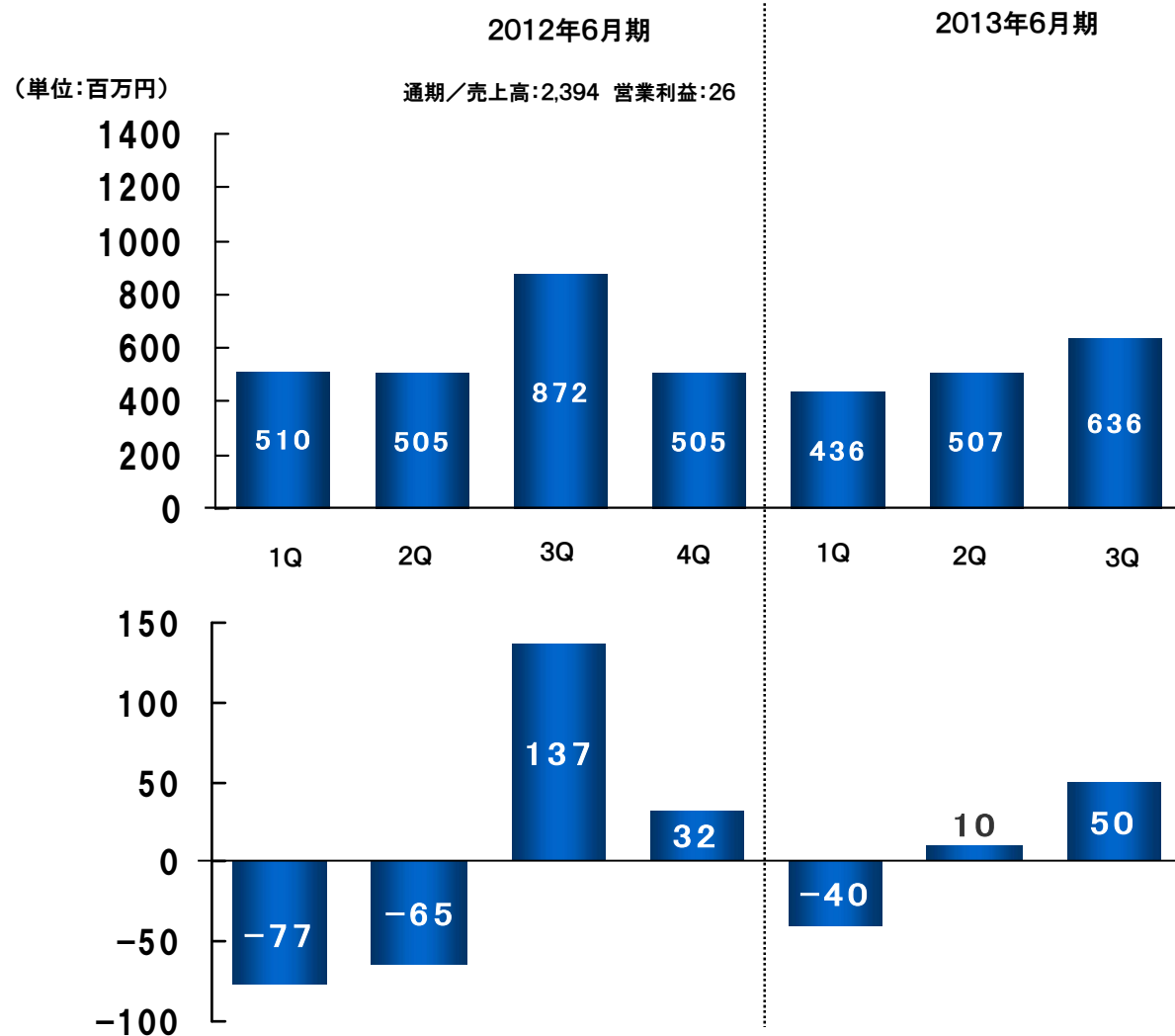


お問合せ先 inquiry@gstf.jp

主要取引先 官公庁、大学、民間企業、労働組合他

2013年3月末現在(売上高は前期実績)

単体 売上高・営業利益の推移



売上高

国内法人顧客の多くが3月決算であることから、3月末にあたる第3四半期末において、売上が多く計上される傾向があります。

営業利益

単体貸借対照表（要約）

（単位：千円）

資産の部			負債の部		
科目	前期末	当期末	科目	前期末	当期末
現金及び預金	951,516	827,174	買掛金	36,953	38,549
受取手形及び売掛金	302,840	445,552	長期借入金（1年内）※1	105,000	106,250
たな卸資産	19,715	9,416	未払金	45,775	46,510
その他	79,269	22,897	未払費用	133,466	91,050
流動資産合計	1,353,340	1,305,040	賞与引当金	10,901	43,049
有形固定資産	184,469	179,539	その他	74,105	43,216
無形固定資産	41,916	39,294	流動負債合計	406,202	368,625
投資その他の資産	401,011	402,712	長期借入金	118,750	83,750
固定資産合計	627,397	621,546	その他	13,203	12,337
			固定負債合計	131,953	96,087
			負債合計	538,156	464,713
			株主資本合計 ※2	1,439,517	1,457,019
			評価・換算差額等合計	3,063	4,854
			純資産合計	1,442,581	1,461,873
資産合計	1,980,738	1,926,587	負債純資産合計	1,980,738	1,926,587

※1 前期末、当期末ともに、短期借入金60,000千円を含んでおります。

※2 前期末、当期末ともに、自己株式△53,911千円を含んでおります。

単体損益計算書(要約)

(単位:千円)

	2012年6月期	2013年6月期	増減	
	第3四半期	第3四半期		
売上高	1,888,632	1,580,524	△308,108	△16.3%
営業利益	△5,624	20,632	26,256	—
経常利益	117,543	31,431	△86,111	△73.3%
当期純利益	112,147	27,201	△84,945	△75.7%

売上高

- ・前期は、茨城県平成23年度ひとり親家庭等在宅就労支援事業による売上計上
- ・当期は、発注金額の抑制傾向が継続により売上減少

営業利益

- ・プロジェクト毎の業務管理強化、外注費抑制などにより、売上原価が前期比で257,102千円減少
- ・研究開発費の減少、経費削減効果により、販売費及び一般管理費が前期比で77,263千円減少

経常利益

- ・前期は、連結子会社からの受取配当金104,267千円、助成金収入14,609千円計上

■本資料について■

本資料に記載されている将来の見通しなどについては、本資料の発表日時点で入手可能な情報に基づいて作成されたものです。今後、当社を取り巻く内外の経済情勢、業界動向、需給関係等の変化にともない、業績見通しに変更される可能性があります。

また、本資料は、当社の株式購入など投資を勧誘する目的で作成されたものではありません。

なお、本資料の将来の見通しに関する記述に関しましては、法令上その手続きが必要となる場合を除き、事前の予告なく変更する場合がございますので、予めご了承ください。

アクモス株式会社

経営企画室 TEL:03-5217-3123